

臨時代表者会議 議事録

2018年9月9日(日) 市民活動センター 会議室5

出席(順不動)

粕壁、緑、内牧、宮川、藤塚、八木崎、豊野、武里西、幸松、武里南、上沖、正善、武里、備後事務局：金田、石井、山岸、土井

進行：金田

記録：土井

1. 事務局より報告(臨時代表者会議 配布資料参照)

1) 指定先公募の経緯

<議論、Q&A>

・指導員も、「来年もうやりません」と8月になって聞かされて、8/29に説明会で説明を受けたが、納得のいく説明は聞けなかったそう。民間になったら給料は下がる。「このままでは過労死？」民間になったらどれだけのリスクがあるかを真剣に考えるべき。

・うちのクラブでは7日に父母会開催。社協が受けない事を伝えたところ、かなりの父母が心配を表明。

(Q)

・社協は再雇用をサポートすると言っているそうだが、指導員は社協で継続して欲しいと思っている？

(A) (指導員)

・長く働き続けて、いろんな知識を身に付けてみんなで頑張ってきた。子どもたちのためにこれからも社協で続けていきたい。最悪の場合でも(民間になってしまったとしても)、全員が今と同等の待遇で働けることを希望。

・連絡会としての考えを統一した方が良い。3ブロックに分かれたが全部同じ保育の質を維持する事を前提にして欲しい。

・社協はもう逃げ切るつもりで、社協だけせめてもだめかも？ 選定の機会に我々もかかわれるなら、積極的に関与していくべき。

(事務局)

・社協というよりは、市に対して訴える事になるのでしょうか。

・所沢の父母からの声が県連の会議で紹介された。ガラッと変わってしまった学童での子供たちの不安と不満が噴出。指導員の経験が足りず、レベルが低い事が指摘される。指導員がすぐ変わるなど。

2. 今後の対応について

1) 説明会の開催を要請する

- ・市と社協が同席した形での説明を求める。
- ・応募辞退の理由について、再計算と予算増額の必要性を訴える。(草加は一人当たり予算がかすかべの1.5倍！)

2) 旧庄和町のクラブに対し、アピールチラシを配布する。

- ・指導員組合が計画。9/12~13を予定。

3) 社協の復活応募受け入れと、指定金額の増額を求めた運動の展開

- ・市長への提言...それぞれの思いを訴えて。
- ・個人レベルでつてのある方は、一般の方への問題点の拡散を。
- ・指導員組合、連絡会を中心に、市民も巻き込んだ運動にする...子供たちの保育を守るために。

<議論>

- ・学童祭りの時、市議を呼ぶべきかという話が出ていて、どうなったか？
- ・この問題もあるので、市議を呼んで祭りでアピールするのも良いのでは？
- ・各小学校から「民間委託に反対である」という事を、署名で集めたらどうか。
 - 全クラブの父母会長さんから署名であつめる（父母会として反対しているという意思）。
- ・旧庄和はどうする？…父母会自体が無いので、代表者は難しい。個人的でも良いから署名を集める？
 - 指導員のできる範囲で、個人レベルで署名してもらおう。
- ・この前定例会で話をしたが、「指定管理ってなに？」のレベルからの話も必要。保育園で変わったが、保育士がそのままだったので「あまり問題無かった」という人もいて、そんなに心配ないのではという話も出た。
 - ・武里南の保育園は保育士がガラッと変わって、1年間通じて混乱した。民間になると、問題が起きても「外部では漏らすな」というところも。
 - ・夏休み前の例会では、「公募がありますよ」くらいの軽い感じだったが、今回は状況が変わったので、みな申告に考えている。
 - ・スケジュールを見ると、10月に選定があって12月に確定となっている。既に応募が締め切られた状態で、変える事は出来るのか？
 - ・なかなか難しい事は判っているが、だからこそ今まで以上の強い働きかけが必要。そのために、連絡会だけでは無く市民も巻き込んだレベルの運動にしたい。
 - ・社協の復活がダメだった場合、親として心配なのは保育の質の低下。保育園で経験したが、「初めてなのでわかりませんでした。すみません。」の連続だった。また、予算が無くていろんなものが先生の手作りになっていった。先生が頑張ってくれているのはわかるが、そうして安く上げるといのはどうなのかと思った。連絡ノートも飾り気なくシンプルなものに変わった。
- 説明会があるとしたら、指導員の研修など、できる限り細かな事を現状以上に維持する様に市に約束させるべき。
 - ・指導員への社協の説明会のはりくりと逃げている感じだった。そうならない様にしなければ。選定委員会への父母の参加などもお願いしたら。
 - ・市と社協の両方が出席する様にすることが大事。どちらの責任とか投げ合わないこと。
 - ・和光でプレゼンを一般公開していた事があるが、参加は出来ても意見は言えない。プレゼン力は企業の方が大抵上。所沢は9クラブで学童クラブの会（NPO）と企業が競合し、企業が全部勝った（9対0）。春日部でどこが応募したかは非公開で判らないが、周りの状況からシダックスが入っている可能性は高い。
 - ・他の地域でシダックスがどうやっているかの情報はある？
 - ・規模の大きい（クラブ数の多い）ところを受けて、数量で利益を出すらしい。白岡は元々パートで回していたので、処遇改善のために外部に出したので、待遇は良くなったはず。
 - ・既存の施設があり、規模が大きく利益が出しやすいところを狙ってきているらしい。最近では補助金が増えてきた事も要因。企業努力で利益を出せば、その分は企業が持って行く。子どもたちや指導員に帰ってくるものは無い。
 - ・今回の事を知って、見解を出してから、保育課から返事はあったのか？
 - ・無い。メールで送って、それきり。これだけのクラブが反対している事を、説明会でしっかりアピールする必要。
 - ・来年度は時間延長、2人目半額などあるが、いざ初めて見てちゃんとできるのか、見極める必要。
 - ・説明会はいつ頃？ どこで？
 - ・これから交渉だが、休日の午前とか、平日の夕方以降とか。
 - ・何人くらい出られる？
 - ・特に制限はしない。
 - ・公募のスケジュール自体をくい止められなかった場合も考えて、将来に向けて質の確保をするための要求もしていくべきでは？
 - ・指定先が変わっても、3ブロック別々では無く連絡会の様な横のつながりを保つとか、内容が悪かった時に改善要求したり、最悪変わってもらおうとか、そういう道筋も見通せるような要求を最初から盛り込んでもらいたい。そういう意味で、選定過程に我々父母も参加させていただく事を要求したい。

- ・公募の進展に沿って柔軟に考えたい。具体的な事案も考えた要求を考えていきたい。(欠員がどれだけ続いたら警告とか)。
- ・保育園が民間に変わった時、説明会の時は会社の偉い人が来るので、現場の具体的な保育の詳細よりも大雑把な説明しかせず、良い事しか言わなかった。実際は、保母さんも子育てしたことない若い方しかおらず、ちょっとレベル低かった。役員やりたくない人が多いので、園側からの提案で父母会が無くなった。教材を使った保育や写真など、バリエーションは無くなってきた。実は主食の代金の集金を忘れていて2年間タダで食べていた。
- ・選定の段階で、様々な事を条件として確認する様に市にお願いしていく必要がある。配置については仕様書で規定されているが、「常勤指導員」が今と同じである事が重要。例えば時給900円の常勤パートで賄うなどが無いように歯止めをかける必要がある。

(事務局から)

- ・これから保育課と相談して、日程と会場を決めるので、近々連絡する。9月中。
- ・署名の用紙を、今週中に届く様に各クラブに郵送する(返信用封筒同封)。

(幸松、粕壁、正善、上沖、備後より) 定例会で事務局からの説明を要望

→ 土井、金田、石井で対応。

以上